

上半期実施事業の紹介

第45回企画展

上野原遺跡発掘調査 30 周年記念 上野原の時代～縄文の美と技、そして謎～

平成 28 年 4 月 22 日(金)～7 月 3 日(日)

昭和61 (1986) 年に上野原遺跡の発掘調査を開始して以来、30周年を迎えるにあたり、全国に先駆けて花開いた南の縄文文化の世界を、上野原遺跡の縄文時代早期前葉 (9,500年前) と早期後葉 (7,500年前) の発掘調査成果を中心に紹介しました。

また、5月14日 (土) には、國學院大學名誉教授の小林達雄氏を講師に「縄文世界の中の上野原遺跡」と題した講演会を行いました。上野原遺跡の重要性や縄文人の精神文化と暮らしに迫る楽しいお話は、大変興味深く、想像力をかき立てられました。さらに、ギャラリートークでは、対で発見された壺形土器について発掘調査時のエピソードを紹介しながら、上野原遺跡の魅力についてお話しいただき、参加者からも大変好評を得ました。



展示の様子



小林達雄氏によるギャラリートーク

第13回 縄文の森春まつり

5月3日 (火) は天候不良のため中止となりましたが、4日 (水)・5日 (木) の2日間は、天候に大変恵まれ多くのお客様で賑わいました。

ステージパフォーマンスでは、Dance Studioストリートダンスちあき、きりしまサンシャインガールズ、リトルチェリーズ、バルーンパフォーマー・ビビビ、国分中央高校ダンス部が出演し、まつりを盛り上げてくれました。また、火おこしやアクセサリー作りなどの縄文体験ブースは順番待ちの列ができるほどの人気でした。展示館では、土器の重さ当てクイズが行われ、土器を両手に持って熱心に重さを予想していました。

恒例の火おこし大会は、小学校低学年・高学年・中学生以上の3部門で行われ、豪華景品を目指して激しい競争が繰り広げられました。



リトルチェリーズの演奏



まつり恒例の火おこし大会

考古学講座

年間を通し、多彩な講師を迎えて、多種多様なテーマについて深く学ぶことが出来る講座です。座学はもちろん、内容によってはフィールドワークも行います。第1回の「名将・名藩主を世に出した島津の強さに迫る」では落語家桂竹丸氏を講師に迎え、島津家の強さをユーモアたっぷりに笑いを交えてお話いただきました。また、第2回の「明治日本の産業革命遺産」では貴重な実物資料を交えた内容に受講者も大変満足していました。



5月21日 (土) 第1回
「名将・名藩主を世に出した島津の強さに迫る」



7月16日 (土) 第2回
「明治日本の産業革命遺産」

霧島市立国分南中学校 ボランティアガイド

霧島市立国分南中学校3年生によるボランティアガイドが8月2日 (火) から7日 (日) までの6日間行われました。3回の事前研修会で上野原遺跡の概要やガイドの仕方について学んだ生徒の皆さんは、「国分南中学校のボランティアガイドです。お時間ございますか?」と来園したお客様に積極的に声をかけをしていました。また、ガイドを受けたお客様からは「たいへんわかりやすい説明でした」との声をいただきました。

期間中、延べ45組158人のお客様に、復元集落や地層観察館、遺跡保存館を分かりやすく案内してくれました。



事前研修会の様子



地層観察館でのガイドの様子

上野原遺跡発掘調査開始30周年

上野原遺跡が最初に発掘調査されたのは1986 (昭和61) 年のことであり、今年でちょうど30年を迎えます。上野原台地北西側をテクノポリス構想による工業団地として造成中、土器片が発見されたことから、緊急に2,500㎡の発掘調査が実施されました。普段、見ることのできない特殊な大型重機が動き回中での発掘調査となりました。この時の発掘調査で、弥生時代中期 (約2,100年前) の竪穴住居跡5軒、掘立柱建物跡4棟が発見されました。併せて、他の地点にも遺跡が存在するかどうか調査したところ、上野原台地東側にも遺跡が広がることがわかりました。

その後、本格的な発掘調査がはじまり、国の重要文化財に指定された7,500年前の多種多様な遺物や国の史跡に指定された9,500年前の国内最古・最大級の集落跡が発見されました。そして、上野原遺跡を保存するとともに活用する場として、平成14年に上野原縄文の森が開園しました。現在、上野原縄文の森は「日本の歴史公園100選」に選定され、年間12万人もの人々が憩う場所となっています。



30年前の発掘調査風景

上野原縄文の森ボランティアの紹介

上野原縄文の森では、遺跡ガイドや各種イベントの補助など園の事業に協力していただけるボランティアを募集しています。ボランティア登録者はこれまで、展示館の常設展示の案内や、春・秋まつりの体験活動補助などで活躍しています。お客様からも好評で、やりがいをもって活動しています。

また、ボランティア説明会 (毎年5月) や、登録者を対象とした研修会 (毎年6月、2月) も実施しています。

縄文の森ボランティアに興味のある方は、電話やメールなどお気軽にお問い合わせください。



小学生の団体を案内する様子
(展示館ガイド)

どんぐり倶楽部通信



ボランティアグループ上野原縄文の森支援友の会 (愛称:どんぐり倶楽部) では、土日に「上野原遺跡」についてのガイドを復元集落で行っています。また、年間を通して様々なイベントを開催しています。春・秋まつりでは、くん製肉・卵などの縄文料理や、どんぐりの粉を用いた名物「どんぐりうどん」を販売しています。いつも一期一会の気持ちでお客様とのふれあいを楽しんでいます。随時、会員を募集していますので、興味のある方は上野原縄文の森にお問い合わせください。

どんぐり倶楽部 主催イベント (下半期)

12月17日 (土) 縄で作る正月飾り&干し柿作り
1月28日 (土) 節分を楽しもう
3月18日 (土) ふれあい体験



鬼といっしょにビース!! (節分を楽しもう)

一日縄文人体験

通常の体験活動ではできない、1年に6回をみのスペシャルな体験「一日縄文人体験」。上半期は下記の3回を行いました。自然を身近に感じられ、開放的で気持ちの良い上野原台地。上野原の縄文人に想いを馳せながら、皆さん笑顔で体験されていました!

6月25日 (土) 第1回 森の素材で草木染めをしよう
7月30日 (土) 第2回 上野原の文様コレクションを作ろう
8月 6日 (土) 第3回 土笛で太古の音色を奏よう



ほら、できた!!
(草木染め)



夏休みの自由研究には最適です
(文様コレクション)

縄文の森不思議探検

第1回 縄文の森の小さな生き物たち

平成 28 年 8 月 20 日 (土)

縄文の森で自然に秘められた謎を解き明かす不思議探検。第1回は、縄文の森で、講師の解説を聞きながら森に潜む小さな生き物を探し、生き物の森での役割について考えました。

NPO法人くすの木自然館の専門研究員 浜本 麦氏を講師に迎え、縄文の森で見つけた小さな生き物たちや森の食物連鎖について学びました。



講師の浜本 麦さん



小さな生き物たちを探す参加者

上野原縄文の森 だより

2016.10
Vol. 31

Uenohara
Jomon no Mori



夏休み縄文キャンプ村 (平成28年7月23日(土)、24日(日))

夏休み縄文キャンプ村 ～笑顔が咲いた!みんなで楽しんだ縄文キャンプ～



竪穴住居に宿泊です!



火まつりでのレクリエーション

来年もまた開催しますので、みなさん、是非ご参加ください!お待ちしております。

復元集落の竪穴住居に宿泊できる人気のイベントです。参加者の皆さんは、縄文服作りに、カブトムシ合戦、縄文料理作り、夜は作った縄文服を着ての火まつりを楽しみました。なかでも、連穴土坑を使った卵や肉のくん製作や、集石を使った石蒸し料理などの縄文料理作りでは、「火がつかない」と料理できないよ!「昔は料理するのも大変だったんだね」と親子で楽しく体験し、「おいしいね」とおかわりが出るほど好評でした。



2ページ ～考古学の世界への誘い～企画展等
3ページ ～楽しみながら学ぼう～参加体験型のイベント
4ページ 平成28年10月～平成29年3月のイベント情報
5ページ 上半期実施事業の紹介
6ページ 上野原遺跡発掘調査開始30周年の紹介ほか



公益財団法人 鹿児島県文化振興財団 上野原縄文の森

〒899-4318 霧島市国分上野原縄文の森1番1号 電話 (0995) 48-5701 FAX (0995) 48-5704
URL <http://www.jomon-no-mori.jp> E-mail: uenohara@jomon-no-mori.jp



Information用QRコード



map用QRコード

～考古学の世界への誘い～企画展等

第46回企画展

新発見！かごしまの遺跡 2016 ～発掘速報展～

平成28年7月15日（金）～11月13日（日）

平成27年度に発掘調査や整理作業を行った25遺跡及び報告書を刊行した8遺跡の中から最新の情報を紹介しています。

今回の企画展では集成館事業の一環として、薩摩藩が文久3（1863）年に建設した「敷根火薬製造所」跡や、田原迫ノ上遺跡の弥生時代の住居跡から多数出土した「山ノ口式土器」など注目される成果を紹介しています。

夏休み企画



目指せ全周正解！
じょうもんくんからの挑戦状

夏休み期間は、子ども達が企画展について興味関心を持ち、最新の調査成果を学ぶことが出来るよう、クイズラリー「じょうもんくんからの挑戦状」を毎日実施しました。

クイズだけでなく、お気に入りの展示資料を探してスケッチしたり好きなところを書いたりもしていました。また、小学生以上を対象に「くっつけて！接合体験」を8月の毎週日曜日に実施しました。表面に文様を施した土器プレートの破片を実際の作業と同じようにくっつけていくことで、県立埋蔵文化財センターの仕事について理解を深めることが出来たと思います。

最後は、調査カードに土器の文様や特徴、体験の感想を書き、くっつけた土器プレートと一緒に持ち帰りました。

企画展講演会

日時 10月29日（土）
紹介遺跡 「牧野遺跡（南九州市）」
「小牧遺跡（鹿屋市）」
講師 県立埋蔵文化財センター職員
（公財）埋蔵文化財調査センター職員
定員 80人程度（要事前申込み）
場所 展示館多目的ルーム
資料代 100円

※講演終了後、希望者を対象に企画展示室で講師によるギャラリートークを行います。（別途展示館利用料金が必要）



上手にくっつけられるかな？くっつけて！接合体験

第47回企画展

近代化の一翼を担った薩摩焼 ～その技術と伝統～

島津義弘の時代に始まる薩摩焼は、日用品から大名家の器、金欄手など県内各地で多様な発展を遂げました。また、薩摩焼の技術は集成館事業のなかで大きな役割を果たした反射炉の耐火レンガ製作にも活かされました。その技術と400年を越える歴史・伝統を、伝世品や県内各地の発掘調査で得られた出土資料をもとに紹介します。

企画展講演会

日時 平成29年1月21日（土）午後1時30分～午後3時
講師 鹿児島大学法文学部 教授 渡辺 芳郎 氏
場所 展示館多目的ルーム
資料代 100円（要事前申込み）

※講演終了後、希望者を対象に企画展示室で講師によるギャラリートークを行います。（別途展示館利用料金が必要）



土瓶（雪山遺跡） 甕（堂平窯跡）

考古学講座

なるほど、感動！鹿児島県の歴史

年間を通して、考古学のスペシャリストを講師に迎え、多様なテーマについて深く学ぶことが出来る講座です。座学だけでなく、フィールドワークも行います。

考古学講座（全5回）

11月5日（土）第4回「遺跡を見学しよう」
2月11日（土）第5回「知覧今昔」



現地見学

平成28年11月5日（土）
第4回「遺跡を見学しよう」
春日姫遺跡（志布志市）



～楽しみながら学ぼう～参加体験型のイベント

第13回 縄文の森秋まつり

入場無料（体験活動は、一部を除き有料）

縄文村の秋まつりは楽しさいっぱい！ 家族みんなでおいでよ！

ステージイベント

ステージでは、様々なパフォーマンスが繰り広げられます。恒例の火おこし大会もあるよ！

15 ^土	10:00～	霧島市立舞鶴中学校吹奏楽部
	11:00～	薩摩剣士準人ショー＆握手会・撮影会
	12:30～	「激闘！古代の戦士・熊襲!!」の巻
	13:30～	火おこし大会
16 ^日	10:30～	薩摩剣士準人ショー＆握手会・撮影会
	11:30～	「激闘！古代の戦士・熊襲!!」の巻
	12:00～	土器の重さ当てクイズ結果発表&お楽しみ抽選会
	14:30～	神村学園吹奏楽部
16 ^日	11:30～	Dance Studio ストリートダンスちあき
	12:00～	バルーンパフォーマー・ビビ
	13:00～	火おこし大会
	14:00～	バルーンパフォーマー・ビビ
16 ^日	14:30～	土器の重さ当てクイズ結果発表&お楽しみ抽選会



▲薩摩剣士準人のボクシングプロ



▲火おこし大会



▲土器の重さ当てクイズ

縄文体験

古代の人々の生活を楽しみながら体感しよう!!
火おこし（無料）、
弓矢作り（300円）、
アクセサリー作り（200円）
ほか



▲火おこし ▲弓矢作り

縄文料理

上野原縄文の森支援友の会（どんぐり倶楽部）のみなさんが販売する「どんぐりうどん」はモチツとした食感です。ほかにも連穴土坑で調理した「くん製肉」や「くん製卵」もあります。



▲どんぐりうどん

第14回 縄文の森春まつり

平成29年のゴールデンウィークには、縄文の森春まつりを開催予定。

来年の春まつりもお楽しみに!!



秋冬の体験イベント紹介

上野原縄文の森で採れる素材を活かした体験活動や、自然の神秘を学ぶ、 子どもから大人まで楽しめる縄文の森ならではのイベントが盛りだくさん！

一日縄文人体験（全6回）

10月 第4回 縄文料理を作ろう
12月 第5回 縄文のリースを作ろう
2月 第6回 森の素材でオリジナルポシェットを作ろう



森の素材で自分だけのリース作り！うまくできてテンションも上がります。



カスラを使ったポシェット作り！縄文人も作っていたかも。

縄文の森 不思議探検（全3回）

10月 第2回 縄文の森から星座を観察しよう
11月 第3回 縄文の森のどんぐりを調べよう



夜の縄文の森で星や星座を観察し、縄文の夜空を想像してみよう！

お正月を楽しもう（全2回）

12月 第1回 ミニ門松作り
1月 第2回 凧作りと凧揚げ大会



お正月にぴったりの門松作り！上野原の森にオリジナルの凧を飛ばしてみよう！

～平成28年10月～平成29年3月のイベント情報～

	日	曜日	申込	行事名	料金	備考
10月				開催中		
				第46回企画展 （～11月13日（日）まで） 「新発見！かごしまの遺跡2016 ～発掘速報展～」	大人310円 高・大学生210円 小・中学生150円	
				開催中		
	15・16	土・日		第13回 縄文の森秋まつり 午前10時～午後3時	入場無料	
	22	土	※	一日縄文人体験 第4回「縄文料理を作ろう」	要参加料	小学生以上
11月	25～	火～		縄文の森ミニ企画展（～11月13日（日）まで） 「ミニ企画展 県内の文化財の紹介」	無料	
	29	土	※	第46回企画展 企画展講演会 紹介遺跡「牧野遺跡（南九州市）」「小牧遺跡（鹿屋市）」	100円	大人向け
	29	土	※	縄文の森不思議探検 第2回「縄文の森から星座を観察しよう」	無料	小学生以上
	5	土	※	考古学講座 第4回「遺跡を見学しよう」（場所：春日堀遺跡 志布志市）	2,000円程度	大人向け
11月	19	土	※	縄文の森不思議探検 第3回「縄文の森のどんぐりを調べよう」	無料	小学生以上
	25～	金～		第47回企画展 （～3月20日（月・祝）まで） 「近代化の一翼を担った薩摩焼～その技術と伝統～」	大人310円 高・大学生210円 小・中学生150円	
12月	3	土	※	一日縄文人体験 第5回「縄文リースを作ろう」	要参加料	小学生以上
	17	土	※	どんぐりイベント 縄で作る正月飾り＆干し柿作り	900円	
	23	金・祝	※	お正月を楽しもう 第1回ミニ門松作り	有料	小学生以上
1月	7	土	※	お正月を楽しもう 第2回凧作りと凧揚げ大会	有料	小学生以上
	21	土	※	第47回企画展 企画展講演会 講師：鹿児島大学法文学部教授 渡辺 芳郎 氏	100円	大人向け
	21～	土～		河口コレクション 第3回展示（5月19日（金）まで）	大人310円 高・大学生210円 小・中学生150円	
	28	土	※	どんぐりイベント 節分を楽しもう	400円	
	4	土	※	一日縄文人体験 第6回「森の素材でオリジナルポシェットを作ろう」	50円	小学生以上
2月	11	土・祝	※	考古学講座 第5回「知覧今昔」	100円	大人向け
	25	土	※	かごしま県民大学連携講座「チャレンジ縄文体験」 第2回「縄文人の貝利用と貝輪アクセサリー作り」 （場所：かごしま県民交流センター）	400円	
3月	18	土	※	どんぐりイベント ふれあい体験	400円	

○期間や内容が変更になることがあります。詳細については、ホームページまたは上野原縄文の森までお問い合わせください。
○「※」がついているイベントは事前申込が必要です。上野原縄文の森にお電話かメールでお申し込みください。

河口コレクションコーナーの紹介

常設展示室では、長年、鹿児島県の考古学をリードしてきた考古学者河口貞徳氏（1909～2011）が調査した遺跡の考古資料等を紹介しています。
9月24日（土）からは千束遺跡（南大隅町）と入来遺跡（日置市）の展示を行います。



展示の様子